

2009年3月期 第2四半期決算説明会

井関農機株式会社

社長 蒲生 誠一郎

2008年11月20日

目次

1. 2009年3月期 第2四半期業績の概要
2. 国内外市場の動向
3. 2009年3月期 通期業績予想
4. トピックス

1. 2009年3月期 第2四半期業績の概要



第2四半期業績の概要

(単位：億円、%)

科 目	07/2Q 累計		08/2Q 累計		前年 同期比 増減	08/2Q 計画 8/13公表	計画比 増減
	金額	比率	金額	比率			
売上高	712	100.0	770	100.0	+58	760	+10
(国内)	618	86.8	646	83.8	+28	636	+10
(海外)	94	13.2	124	16.1	+30	124	-
売上総利益	217	30.5	234	30.3	+17	228	+6
販管費	220	31.0	222	28.8	+2	223	△1
営業利益	△3	△0.4	12	1.6	+15	5	+7
経常利益	△4	△0.5	11	1.5	+15	2	+9
四半期純利益	△22	△3.1	7	0.9	+29	△6	+13

国内売上高の内訳

(単位：億円)

	07/2Q 累計	08/2Q 累計	前年 同期比		08/2Q 計画 <small>8/13公表</small>	計画比	
			増減	備考		増減	備考
整地機	164	170	+ 6	トラクタ : + 6	166	+ 4	トラクタ : + 4
栽培機	74	88	+14	田植機 : +13	80	+ 8	田植機 : + 7
収穫調製機	67	73	+ 6	コバイン : + 5	76	△ 3	乾燥機 : △ 2
農業機械計	305	331	+26		322	+ 9	
作業機・部品	145	154	+ 9		153	+ 1	
施設工事	18	17	△ 1		12	+ 5	
農機関連(*1)	97	97	-		100	△ 3	
その他 (*2)	53	47	△ 6	OEM建機 : △ 5	49	△ 2	
合計	618	646	+28		636	+10	

*1 修理収入、農業用資材等

*2 コイン精米収入等

海外売上高の内訳

(単位：億円)

	07/2Q 累計	08/2Q 累計	前年 同期比 増減	備 考	08/2Q 計画 8/13公表	計画比 増減
北 米	25	45	+20	OEM先へトヨタ出荷増加	45	-
欧 州	46	44	△ 2		42	+ 2
アジア (内、中国) *	14 (7)	17 (10)	+ 3 (+ 3)		18 (10)	△ 1 -
オセアニア	2	6	+ 4		7	△ 1
製品 計	87	112	+25		112	-
部品その他	7	12	+ 5	Eg : + 4	12	-
合 計	94	124	+30		124	-

* 中国の売上は1~6月の実績

営業利益

(単位：億円、%)

科目	07/2Q 累計		08/2Q 累計		前年 同期比 増減	08/2Q 計画 8/13公表	計画比 増減
	金額	比率	金額	比率			
売上高	712	100.0	770	100.0	+58	760	+10
売上原価	495	69.5	536	69.6	+41	532	+4
売上総利益	217	30.5	234	30.4	+17	228	+6
販管費	220	31.0	222	28.8	+2	223	△1
営業利益	△3	△0.4	12	1.6	+15	5	+7

※前年同期比

[減益要因]

- ・在庫評価法の変更による影響 : △4
- ・為替レート差 : △4
- ・原材料価格高騰 : △7
- ・販管費（物流費等）増加 : △2

[増益要因]

- ・増収による粗利増 : +18
- ・リストラ効果 : +5
- ・在庫減による利益増 : +7
- ・その他 : +2

経常利益、四半期純利益

(単位：億円)

	07/2Q 累計	08/2Q 累計	前年 同期比 増減	08/2Q 計画 <small>8/13公表</small>	計画比 増減
営業利益	△ 3	12	+15	+ 5	+ 7
金融収支	△ 6	△ 6	-	△ 7	+ 1
その他営業外収支	5	5	-	4	+ 1
経常利益	△ 4	11	+15	+ 2	+ 9
特別利益	10	2	△ 8	1	+ 1
特別損失	△16	△ 3	+13	△ 4	+ 1
税前利益	△10	10	+20	△ 1	+11
税、税調整額	△12	△ 3	+ 9	△ 5	+ 2
四半期純利益	△22	7	+29	△ 6	+13

※前年同期比増減要因	[特別利益]	有価証券売却益	: △8
	[特別損失]	特別退職加算金	: +9
		その他	: +4
	[税、税調整]	昨年井関単体の繰延税金資産取崩等の影響	: +9

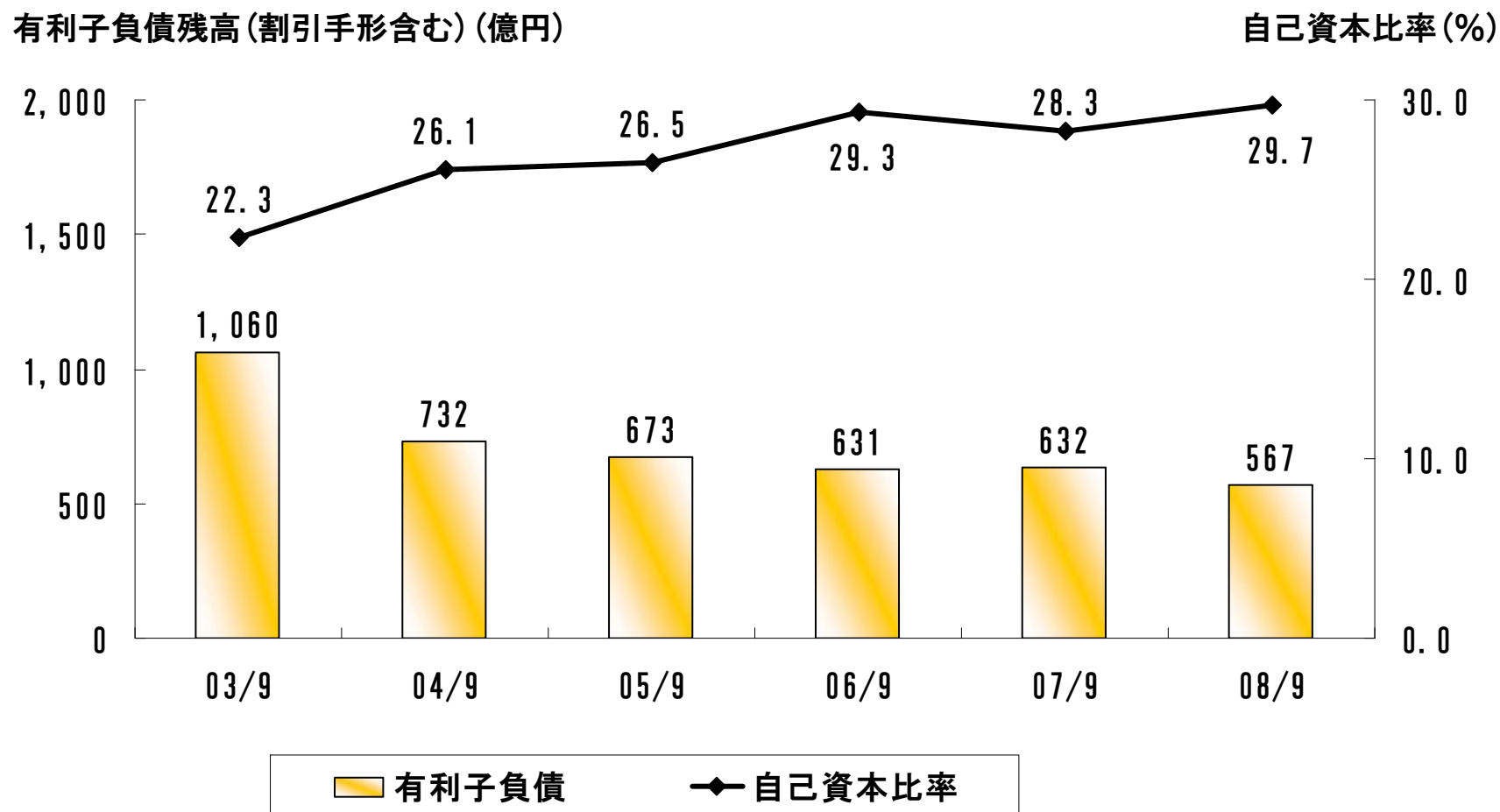
バランスシート

(単位：億円)

科 目	07/9 実績	08/9 実績	前年同期比 増 減	(ご参考) 08/3実績
現金・預金	73	68	△ 5	58
売掛債権	335	344	+ 9	289
棚卸資産	452	386	△66	426
(うち製品在庫)	(283)	(228)	(△55)	(271)
その他流動資産	28	26	△ 2	34
固定資産	920	909	△11	925
資産合計	1,808	1,733	△75	1,732
借入金・社債	632	567	△65	579
その他負債	649	636	△13	628
(負債計)	(1,281)	(1,203)	(△78)	(1,207)
純資産	527	530	+ 3	525
(うち利益剰余金)	(33)	(48)	(+15)	(41)
負債・資本合計	1,808	1,733	△75	1,732

有利子負債・自己資本比率の推移

〔第2四半期における連結有利子負債残高・自己資本比率の推移〕

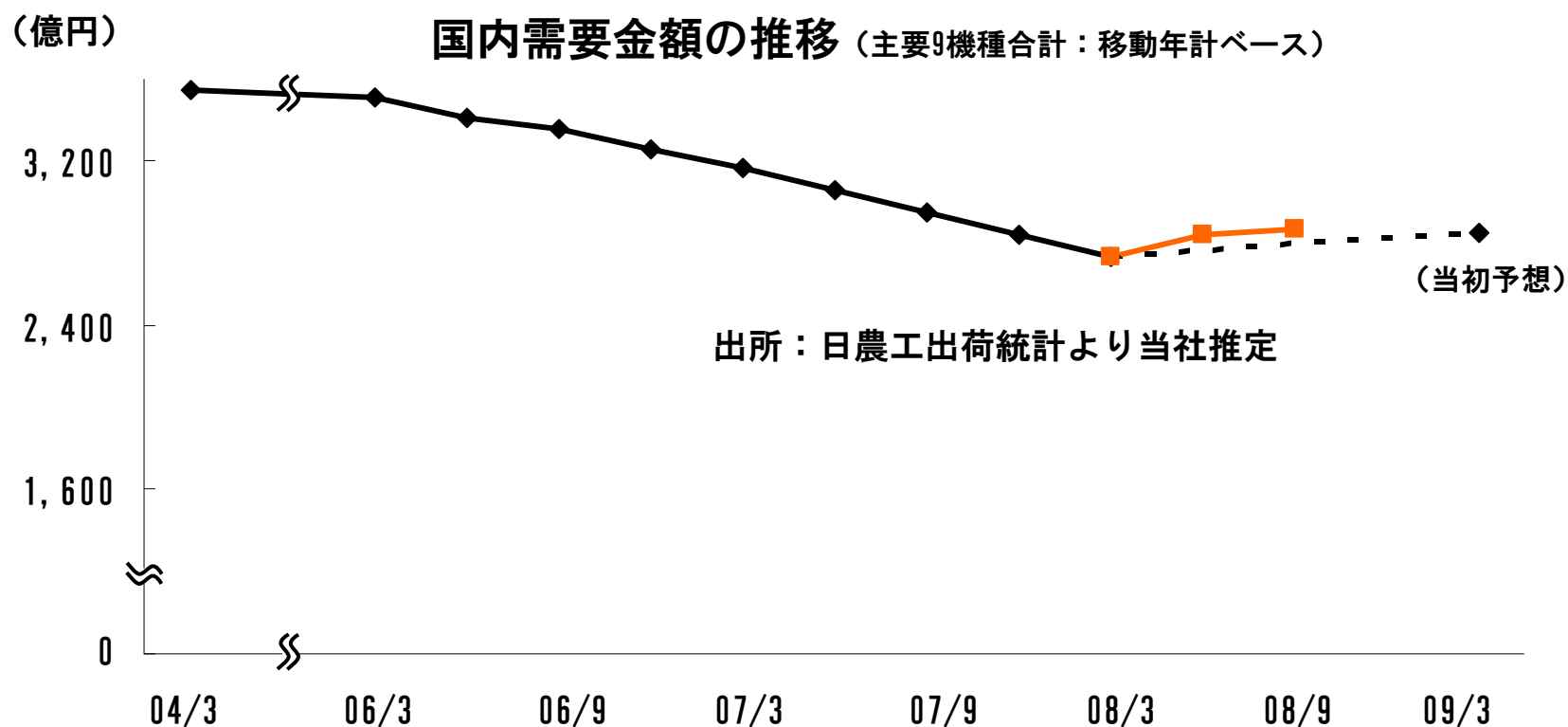


2. 国内外市場の動向



国内農機需要の推移

農機需要の推移（見通し）



- (1) 今年に入り市場は回復基調
- (2) 6月、7月農機メーカー値上前の駆け込み需要
- (3) 8月、9月は値上の影響により需要減も、緩やかな回復基調

国内農機市場の状況

1. 国内農機業界出荷と当社実売

※主要9機種金額ベース、前年同期比伸長率（単位：％） * 日農工出荷統計より当社推定

	07年 1月～9月	08年 1月～9月	07年10月～ 08年9月
業界（出荷）*	89	101	97
当社実売	87	115	110



- ・ 業界出荷は、移動年計ベースでやや弱含みも回復基調。1～9月対比で前年を上回る。
- ・ 当社実売は、移動年計ベースで前年を上回り好調に推移。1-9月は、値上前の需要効果により全製品において堅調。

国内農政の動向

【足下の動向】

10月 20年度 農林水産省補正予算 総額2,602億円


「農業における燃料・飼料・肥料対策」790億円

- ・ 肥料・燃油高騰対策事業  収穫後約7割補填
- ・ 施肥体系緊急転換対策事業
肥料コストを低減する新しい施肥技術体系への
整備等に対し支援 



当社：うね内部分施用機（UBS21）

同月 麻生首相 追加経済対策発表 農林水産施策予算 1,435億円

「水田フル活用」：米粉・飼料米への転作拡大
：二毛作で小麦を新たに作付 

交付金 55千円/10a

【21年度農林水産予算概算要求】

20年度比 113.6% 2兆9,967億円

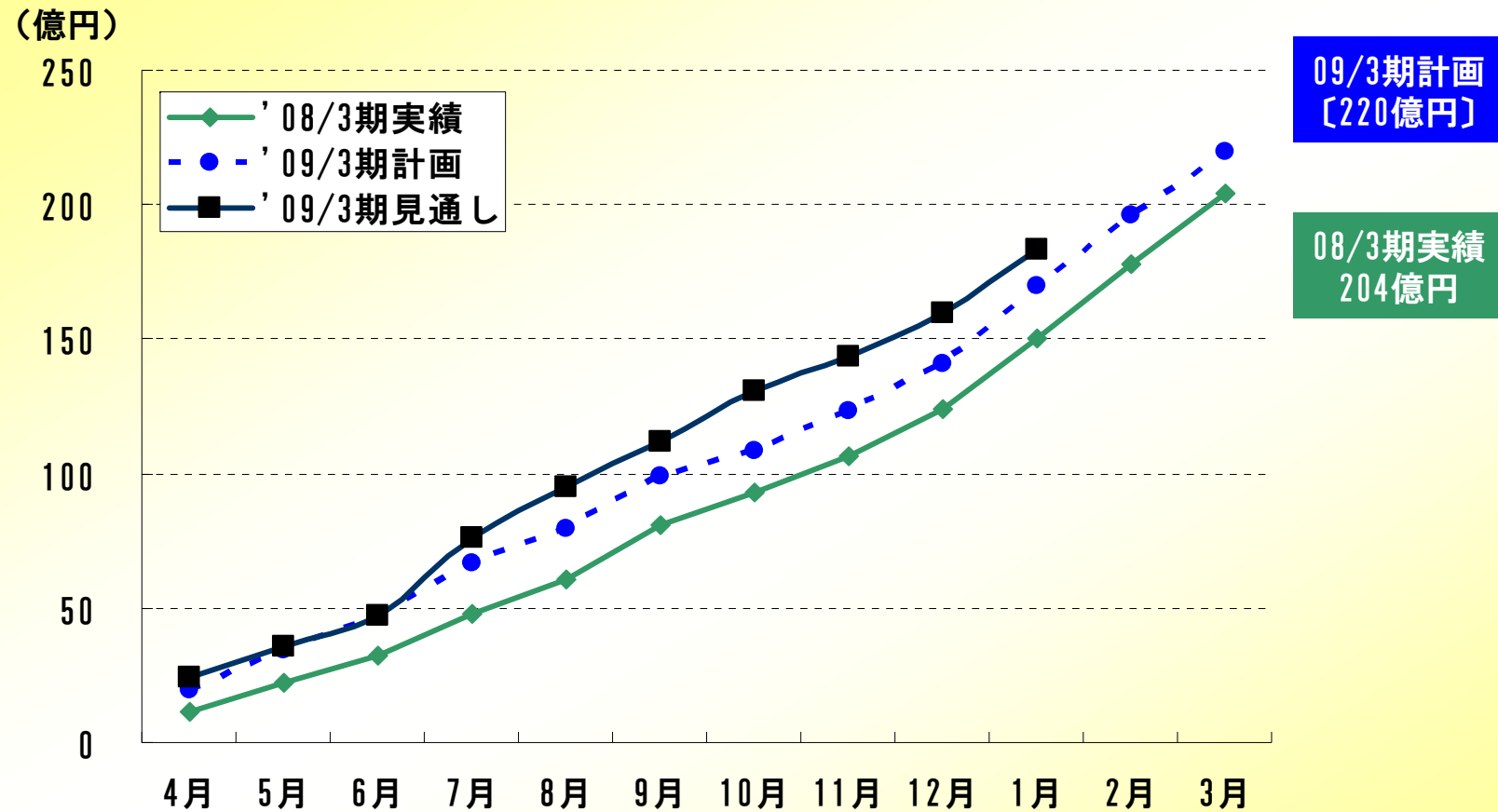
来年度のテーマ：国内における食料供給力の強化

「水田等有効活用自給力強化総合対策」3,025億円 

- ・ 水田等有効活用促進対策
- ・ 産地確立交付金
- ・ 耕作放棄地等再生利用緊急対策交付金

食料自給率向上に向けた取り
組みを総合的に支援
～自給率50%に向けて～

海外製品売上の直近の状況



•09/3期見通し：4～1月は受注ベース

海外市場の動向（北米）

1. 北米コンパクトトラクタ市場 ※エンジン50PS (PT040PS) 以下、芝刈機は含まない。

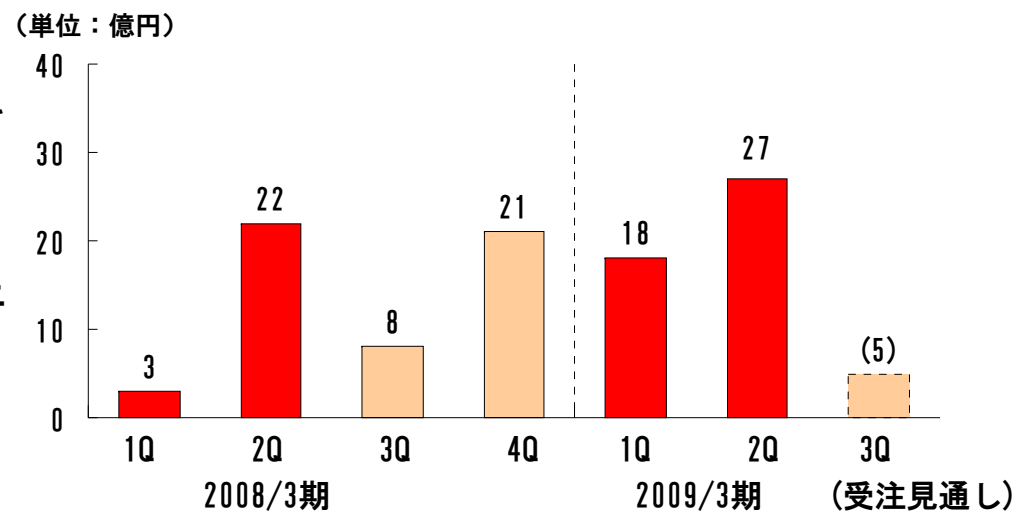
	07/1~10月	08/1~10月	前年同期比	
				(%)
米 国	104	90	△14	87
カナダ	10	12	+ 2	125
北米 計	114	102	△12	90

(単位：千台)

出所：AEM統計（米国機器製造者団体：Association of Equipment Manufacturers）

2. 当社出荷の推移（北米）

- ・ 1~10月OEM取引先実売は、市場を上回って推移。
引続き積極的な推進策が奏功。
- ・ 当社のお荷は、足下まで前年を上回って推移。



海外市場の動向（欧州）

1. 欧州市場の動向

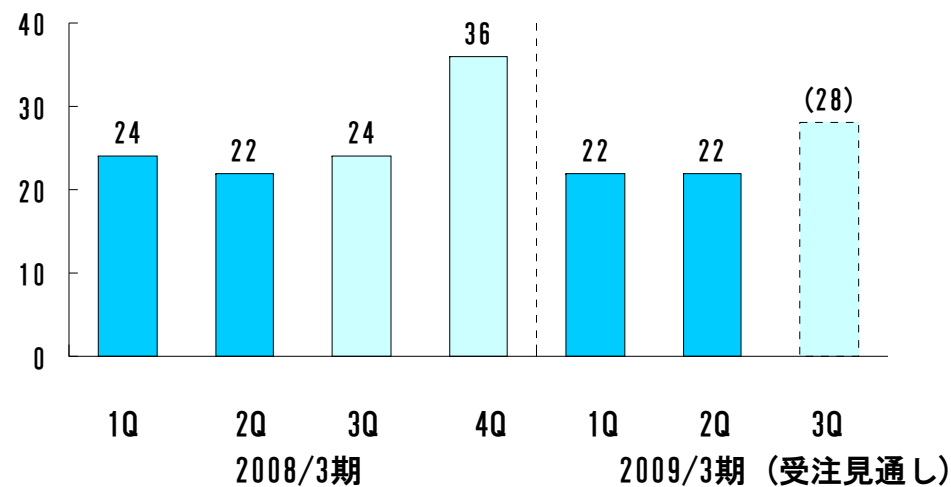
景観整備市場

- ・プロ市場は全般的に堅調ながらも鈍化傾向

2. 当社出荷の推移（欧州）

- ・欧州代理店の実売は、冬シーズン一部地域暖冬の影響で苦戦するも、春シーズン以降は回復基調。
- ・当社出荷は、2Qまで計画が遅れるも、4-12月で前年並みを確保。

（単位：億円）



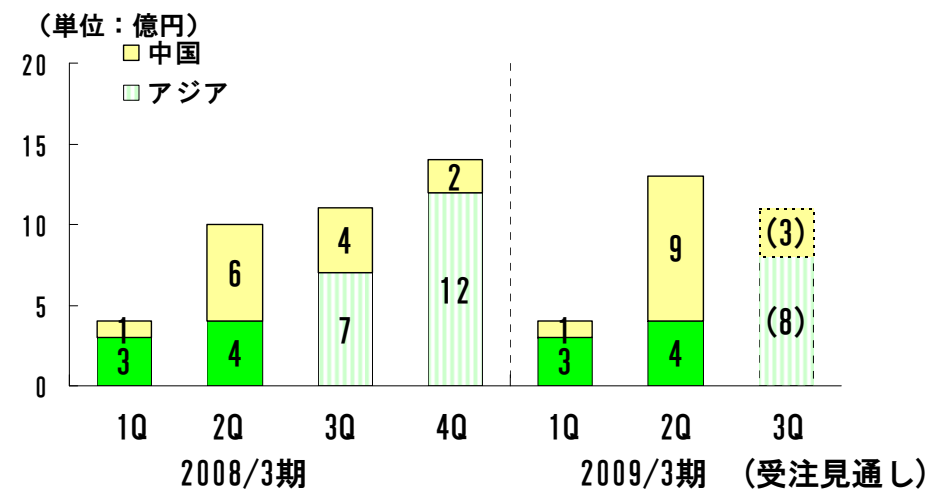
海外市場の動向（アジア）

1. アジア市場の動向

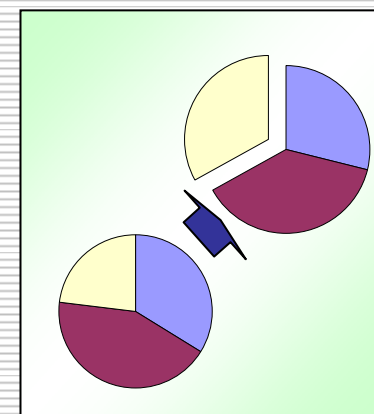
- ・ 中国 農業機械化政策の強い後押しにより市場拡大 田植機堅調
- ・ 東南アジア 稲作増産政策により市場拡大

2. 当社製品売上の推移（アジア）

- ・ 中国
市場の拡大にあわせ田植機、コンバインとも引続き堅調。
- ・ 韓国
昨年出荷した新型トラクタの実売が好調。3Qまでは順調な出荷も今後の景気動向に注視。
- ・ 東南アジア
38hpトラクタ投入、順調な滑り出し。



3. 2009年3月期 通期業績予想



2009年3月期 通期業績予想の修正

(単位：億円)

科 目	09/3期		増減	08/3期 通期	増減
	前回予想 <small>5/15公表</small>	今回予想			
売上高	1,545	1,525	△20	1,447	+78
(国内)	1,305	1,285	△20	1,227	+58
(海外)	240	240	-	220	+20
営業利益	33	29	△4	7	+22
経常利益	19	19	-	0	+19
当期純利益	6	8	+2	△15	+23

※下期想定為替レートは、米ドル：100円、ユーロ：135円

※前回業績予想は5/15公表

[特記事項]

10月1日付：連結子会社 ㈱サム電子機械の株式を譲渡。

(主な事業の内容：試験機、計測器等の研究開発、製造、販売)

業績予想の修正（国内売上高の内訳）

(単位：億円)

	09/3期		増減	08/3期 実績	増減
	前回予想 <small>5/15公表</small>	今回予想			
整地機	280	290	+10	269	+21
栽培機	123	133	+10	115	+18
収穫調製機	257	257	-	242	+15
農業機械計	660	680	+20	626	+54
作業機・部品	295	292	△3	279	+13
施設工事	58	40	△18	40	-
農機関連	182	179	△3	176	+3
その他	110	94	△16	106	△12
合計	1,305	1,285	△20	1,227	+58

* 整地機 : トラクタ、管理機等
 栽培機 : 田植機、野菜移植機
 収穫調製機 : コンバイン、乾燥機、籾摺機等

農機関連 : 修理収入、農業用資材等
 その他 : コイン精米収入、一般商品、(サム電子)等

業績予想（海外売上高の内訳）

(単位：億円)

	09/3期		増減	08/3期 実績	増減
	前回予想 <small>5/15公表</small>	今回予想			
北 米	65	64	△ 1	54	+10
欧 州	108	99	△ 9	106	△ 7
アジア	40	47	+ 7	39	+ 8
(内、中国)	(18)	(20)	(+ 2)	(13)	+ 7
豪州他	7	9	+ 2	5	+ 4
海外製品計	220	219	△ 1	204	+15
部品その他	20	21	+ 1	16	+ 5
合 計	240	240	-	220	+20

※下期想定為替レートは、米ドル：100円、ユーロ：135円

業績予想（営業利益の内訳）

(単位：億円)

科 目	09/3期		増減	08/3期 実績	増減
	前回予想 <small>5/15公表</small>	今回予想			
売上高	1,545	1,525	△20	1,447	+78
(国内)	1,305	1,285	△20	1,227	+58
(海外)	240	240	-	220	+20
売上原価	1,058	1,045	△13	996	+49
売上総利益	487	480	△7	451	+29
販管費	454	451	△3	444	+7
営業利益	33	29	△4	7	+22

[増益要因]

国内農機増収による粗利増加 : +6
 販管費圧縮（人件費） : +3

[減益要因]

原材料追加値上 : △4
 為替レート見直し : △4
 その他（施設、サム電子等） : △5

業績予想（経常利益、当期純利益）

（単位：億円）

	09/3期		増減	08/3期 実績	増減
	前回予想 <small>5/15公表</small>	今回予想			
営業利益	33	29	△ 4	7	+22
金融収支	△13	△13	-	△12	△ 1
その他営業外収益	7	11	+ 4	14	△ 3
その他営業外費用	△ 8	△ 8	-	△ 9	+ 1
経常利益	19	19	-	0	+19
特別利益	1	6	+ 5	15	△ 9
特別損失	△ 6	△ 7	△ 1	△20	+13
税、税調整額	△ 8	△10	△ 2	△10	-
当期純利益	6	8	+ 2	△15	+23

【増減要因】

[営業外収益]	廃品収入等の増加	: +4
[特別利益]	投資有価証券売却益等	: +5

4. トピックス

**FOOD
ACTION
NIPPON**

安心を、未来へつなぐ
食料自給率1%アップ運動

FOOD ACTION NIPPON 推進パートナーへ

今、日本の農業機械メーカー・グループ企業としてできること。



安心を、未来へつなぐ食料自給率1%アップ運動
FOOD ACTION NIPPON

● 今日からできる 食料自給率
1%アップ運動のヒント

1. 旬のものを選ぶ。
2. 地元の食材を使う。
3. ごはん中心。お野菜たっぷり。
4. 食べ残しを減らす。
5. 自給率向上のための取組みを知って、試して、応援する。

==国民運動基本メッセージ==

子供たちの子供たちも、
その、ずーっと先の子供たちも
食べていけますように。

井関農機は 2008年10月10日 FOOD ACTION NIPPONの推進パートナーとして登録しました。

グループ各社の社員食堂において、国産食材の使用を進めるとともに、グループ社員、その家族、そして地域に対して啓蒙活動を通じた食料自給率向上に努めてまいります。

お客様の元気がISEKIの元気、そして未来の子供たちの元気に

将来の見通しに関する記述についての注意

- ・本資料は、情報提供を目的として作成しており、本資料による何らかの行動を勧誘するものではありません。
- ・本資料は、現時点で入手可能な情報に基づき、当社が作成したものでありますが、潜在的リスクや不確実性が含まれており、経済情勢や市場動向の変化等により実際の結果と必ずしも一致するものではありません。
- ・ご利用に際しては、ご自身の判断でお願い致します。
 本資料に掲載している業績予想や目標数値に依存して投資判断を下すことによって生じ得るいかなる損失に関しても、当社は責任を負いません。



安心を、未来へつなぐ食料自給率1%アップ運動
FOOD ACTION NIPPON

井関グループは FOOD ACTION NIPPON の推進パートナーです。